

上野のお山の西郷さん

西郷先生の銅像は日本中の人々から、こう呼ばれて親しまれています。

西郷隆盛、通称吉之助、号は南洲。文政10年（1827）に鹿児島に生まれた旧薩摩藩士です。

明治元年（1868）官軍大総督参謀として江戸に向い、幕府の勝海舟と話し合い、江戸城を平和裡に開城して江戸市中を戦火から守りました。陸軍大将参議、近衛都督に任じられた明治維新の大功労者です。

明治6年官を辞して郷里に帰り、私学校を興し青少年の教育に力を注ぎます。同10年（1877）私学校の青年達に擁立されて維新のやり直しの兵を挙げますが事破れて郷里城山で自刃、享年50歳でした。一度は賊名を蒙りますが明治天皇の思し召しで許され、私欲のない至誠の人柄が多くの人々の敬愛を集め、明治31年（1898）、上野に銅像が建立されました。

「西郷南洲会」は、西郷先生のまごころを受け継ぎその精神を世に広めることを目的としております。年に一度、銅像前で西郷先生の御靈^{みたま}の慰靈と銅像の清洗式を執り行ない、紋服で正装していただいております。西郷先生の数ある御遺訓は、たとえば、「敬天愛人」天を敬い、人（親兄弟、隣人）を愛すること、「子孫に美田を残さず」は、子供に財産を残すと、立派な人にならない、ということですが、その他政治家、官僚への御遺訓とともに今でも我が国に貴重な教訓となっております。

西郷南洲会

事務局 〒108-0014 東京都港区芝4-5-12

三田ハイツ1004

電話 03-3456-3401 FAX 03-3456-3408